

**公益財団法人イオン環境財団と動物公園における生物多様性
に関する事業を推進するための連携協定を締結します
～環境、生物等の調査・保全、植樹、環境教育活動などを協働で取り組みます～**

千葉市は、動物公園における生物多様性に関する生態系調査・保全の計画および実施、植樹、環境教育、ボランティア活動等を通じて、生物多様性の保全に貢献し、地域住民の環境への関心や意識を高めるため、公益財団法人イオン環境財団と連携協定を締結しますので、お知らせします。

1 趣旨・経緯

千葉市動物公園では、環境の保全や種の保存活動など動物園の役割を果たすことを通じて、自然や生命の大切さを発信し、伝えていく取り組みを進めています。

この取り組みの一つとして、長年自然環境の保全や啓発活動などを全国で行ってきており、事業実施ノウハウや幅広いリレーションを持つ公益財団法人イオン環境財団と連携し、協働することで環境保全に関する具体的な取り組みをさらに推進していこうとするものです。

なお、イオン環境財団は、全国各地の自治体や大学等と協定を締結し、環境保全事業に取り組んでいますが、国内外の動物園において生物多様性に関する、調査、計画、保全活動、教育普及など包括的な取り組みを行う協定の締結は初めてのものとなります。

2 連携事項

- (1) 環境、生物等の調査・保全に関する事項
- (2) 植樹に関する事項
- (3) 環境教育活動に関する事項
- (4) ボランティア活動に関する事項

3 協定書（案）

別添「千葉市と公益財団法人イオン環境財団との連携協定（案）」のとおり

4 協定締結式

- (1) 日時 令和5年7月13日（木） 14:30～15:00（記者会見終了後）
- (2) 場所 市役所高層階4階 記者会見室
- (3) 出席者 公益財団法人イオン環境財団 専務理事 山本百合子
千葉市長 神谷俊一

5 協定に基づく令和5年度の取り組み（予定）

- (1) 大池の再生に向けた現況調査と整備保全計画の策定
 - ・生態系現況調査
 - ・整備保全計画策定
- (2) 園内樹林地の再生
 - ・正門前桜並木におけるサクラの植樹
- (3) その他、環境教育に関する講演会等の開催、園内清掃ボランティア活動の実施等